

# 福祉・介護職員等処遇改善加算の状況

NPO法人GROW

「福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ」の職場環境等要件項目と取り組みの一部を公表します

区分	内容
入職促進に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"><li>法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化</li><li>職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施</li></ul>
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<ul style="list-style-type: none"><li>働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等</li><li>研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動によるキャリアサポート制度等の導入</li></ul>
両立支援・多様な働き方の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備</li><li>有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消に取り組んでいる</li></ul>
腰痛を含む心身の健康管理	<ul style="list-style-type: none"><li>短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業者のための休憩室の設置等健康管理対策の実施</li><li>事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備</li></ul>
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	<ul style="list-style-type: none"><li>5S活動（業務管理の手法の一つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている</li><li>業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている</li><li>業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉・介護職員が支援に集中できる環境を整備。特に、間接業務（食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等）がある場合は、間接支援業務に従事する者の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。</li></ul>
やりがい・働きがいの醸成	<ul style="list-style-type: none"><li>ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善</li><li>利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供</li><li>支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供</li></ul>
取り組み -抜粋-	<ul style="list-style-type: none"><li>職員の子育てや家族等の介護等の事情・状況等に応じた勤務シフトと対応</li><li>短時間正規職員制度の導入</li><li>チーム療育による業務量の効率化・縮減の検討を行う取り組み コンサルテーション・ミニスカンファレンスによる療育内容の充実・統一化・方向性の確認と検証</li><li>情報共有や家族連携を、日々の業務内ミーティングや、定期研修会を通して実施</li><li>ストレスチェックの実施や、従業員のための休憩室の設置</li></ul>